

小茂根二丁目町会

小茂根二丁目町会は、昭和40年住所表示の施行に伴い、古くから続いた小山町、茂呂町、根ノ上町という3つの地名が消えて、この頭文字をとって、小茂根という名称が誕生し、1丁目から5丁目まで出来ました。そして私たちの町は小山町から小茂根二丁目に変更となり、町会名も小茂根二丁目町会と改称されました。

戦後の混乱期から、漸く日本経済も立ち直りをみせてきた昭和27年に小山町会が創立されて以来、今年で通算して70年目を迎えております。

町会発足当時は世帯数も少なく、会費の大部分が街路灯の設置代や、その電灯料金に費やされ、町会の運営や備品代は役員及び会員の方々の、奉仕とご協力によって運営され、防犯、防火、環境の整備、青少年の健全育成等数々の事業を推進されたと聞き及んでおります。色々ご苦勞された先人、先輩各位に対しまして、心から敬意と感謝を表します。

現在、町会業務も活発な事業活動の充実とともに、多様化してきました。

私達役員一同は、地域住民の親睦を図ると共に安全安心の町づくりを推進し、近隣相互扶助の実を上げてまいります。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています